



次期会長予定者 富 樫 伊知朗



会長 西 村 清 一

北見商工会議所青年部

会長 西 村 清 一



北見商工会議所青年部

早いもので平成17年も12月を迎え、会員の皆さんにおかれましては大変忙しい日々を過ごされている事と拝察申し上げます。また、日頃より当会に深いご理解を以ってご協力いただいております事に改めて感謝申し上げます。

さて、私の任期もあと残すところ僅かとなって参りました。阿寒の地で会長として承認をいただいていたから2年の月日が流れようとしています。当時は北海道ブロック北見大会があり、大きな事業を終えた安堵の気持ちと完全燃焼してしまったあとに残る虚脱感、疲労感、脱力感、所謂「燃え付き症候群」になってしまっただけな気が思っておりました。

何かテーマを見つけその事を会員の皆さんに伝え、2年間の道標になるべくものを模索していたように思います。そして、私なりに青年部のあり方或いは今後の展開を考え、方針をご提示してもらいました。その方針の下、この2年間各委員会が活動いただき、大変ご苦労をされてながら物語をつくり表現いただいている事に敬意を表する所でございます。

そして、その方針・思いを充分理解し継承いただける次期の会長が過日の臨時総会でご承認賜り第4代会長が決定を致しました。富樫次期会長予定者に於かれましては、組織作りを奔走し、熟慮断行を迫られている事と思いますが素晴らしい組織を創り上げていただき、自分の考える「青年部のあるべき姿」を追い求め、邁進していただける事を心からご期待を申し上げます。

次期富樫丸が出航するまでのこの4ヶ月間、大変忙しい日々を送る事になり、そしてまた色々な事に考えを巡らせる事になるかと思えます。私自身、残り僅かな任期ではありますが、微力ながら協力をさせていただき、僭越ではありますが、無事富樫丸が出航できるよう下支えをしていく事がある意味私の責務と考えております。

また、会員の皆さんには18年4月に船出した後、富樫次期会長をしつかりお支えいただきます事をお願い申し上げます。限られた紙面でございますのでなかなか意を尽す表現ができませんが、次期会長富樫伊知朗君にエールを送り結びとさせていただきます。

# 第18回 北海道ブロック大会 石狩



10月7日、8日と第18回北海道ブロック大会が石狩の地で開催され北見からは30名近くのメンバーが参加し7日の午後から行われた記念式典行事より参加してまいりました。

今回のテーマが「歴史への挑戦 take off wings of いしかり」と題し式典行事の後に開催された分科会では歴史探索・リサイクル企業視察・情報交換に分かれ参加者に「石狩市」をしっかりとPRされており企業視察に参加し石狩新港を眺

点とするリサイクル工場を3カ所程見学させていただきました。廃家電の処理過程やスクラップした後にてる金属・プラスチックの加工現場を案内していただ



き普段みられないような貴重な体験をする事ができました。

その後開催された大懇親会では石狩の名物、地ビールがふるまわれずぐになくなってしまいう大盛況ぶり、大変おいしそうだった寿司が食べられなかったのが非常に残念でした。また来年の北海道ブロック大会が浦河で開催される事が発表され浦河

YEGの皆さんによるPRがステージ上でにぎにぎしく行われていた事を鮮明に覚えております。

二次会会場へ向かう車中、北見で開催されたブロック大会は楽しかったと、ナイトがよかったですどちらの地区の方かはわかりませんがそんな話を耳にしました（ご報告まで）

二次会のあとは委員会ごとにかかれて楽しい石狩？札幌？の夜を満喫された事と思います。

私も大変貴重な経験をさせていただきました。稲村委員長ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。今回もいろいろと収穫の多い大会参加でありました。参加されたメンバーの皆様お疲れ様でした！

総務広報会員拡大委員会副委員長

随 行 一 臣



# 道東地区協議会交流会

10月29日ポウル北見とホテルニューおはるを会場に17年度の道東地区協議会交流会が開催されました。

道東地区の9単会からポウリングには60名の仲間が参加し、和気藹々とした中にも白熱した戦いが繰り広げられました。個人の部では帯広の門間さんが優勝、我がYEGからは同協議会の会長を務める舛川顧問が2位と健闘、また、本大会を仕切ったコミュニケーション推進委員会の稲村委員長が9位と大健闘

でした。ちなみに稲村委員長率いる牡牛座チームは団体優勝も勝ち取り、またしても「北見に稲村在り」を他単会に知らしめた大会となりました。懇親会会場では表彰式、北見YEG名物飲食罰ゲーム、単会紹介と盛り沢山の内容で、遠路はるばるお越しいただいたYEGの仲間たちと深い親交を交わしました。

コミュニケーション推進委員

総務広報会員拡大委員会副委員長  
佐 渡 英 一





# 新入会員



辻野 貴之

この度5月に入会された、辻野貴之さんをご紹介します。昭和47年12月1日生まれの33歳です。家族構成は奥様と子供1人の3人家族との事です。

趣味は料理という意外な一面をお持ちの辻野さん、なんと味噌は大豆から作ってしまうということ。得意料理はぎょうぎで、もちろん皮から作るという本格派です。

お仕事は、(株)システムサプライの課長をしており、コンピュータソフト開発・企画をしているということです。勘定奉行というソフトもありませんも知っていると思うんですが、そのパンフレットも置いてありました。もし買うようなことがあったら辻野さんに声をかけたら安くなるかも・・・他にもたくさんパンフレットが置いてあったので一度寄ってみては、いかがですか。

入会のきっかけは前会員の坂地さんの後を引き継ぐかた

ちで入会されました。入会したばかりなので、まだ、何もわかりませんが微力ながらがんばっていききたいと抱負を述べてもらいました。

取材 阪田裕樹



佐川 弘一

7月に入会しました、佐川弘一さんをご紹介します。生年月日は、昭和36年5月25日生まれで現在44歳です。

お仕事は、並木町にあります(株)トヨタレンタリース北見のリース部次長という役職で、車のリース部門を一手に担当されています。本来お客様のところとへ足を運んで営業もしなければならぬのですが、現在はマネージメントが忙しく会社内でのデスクワークが多くなってきたと話しておられました。

入会されたきっかけは、関連会社の栗山太郎君の一声で佐川さんに白羽の矢が立ったと聞いております。

家族構成は、奥様と中学2年生の女の子と、小学5年生の男の子の4人家族で、趣味も子供中心で男の子とともにサッカーを一緒にしているよ

うで、今度父親だけのサッカーサークルを立ち上げると張り切っておられました。冬場はお子さんと一緒にスキーへ行かれることが多いという家族中心のうらやましいご家庭のようです。

YEGに入会して感じたことは、思った以上に忙しいと感じておられるようで、仕事の都合等でなかなか全席に出席できないのですが、せっかく入会したのでからできるだけ参加をし、少しでも自分自身が成長したいということと、ぜひ多くの人脈をつくって仕事につながればと、たのもしく抱負を語っていただきました。

仕事で、急に車が必要などき、新しく車を用立てる計画がある皆さんは、一度、佐川さんにご相談してはいかがでしょうか。

取材 金田 泰治



千葉 祥久

7月に入会しました千葉祥久君をご紹介します。

千葉君は昭和46年2月11日生まれの34歳です。ご家族は、奥様と小学2年

と2歳になる男の子二人の4人家族です。

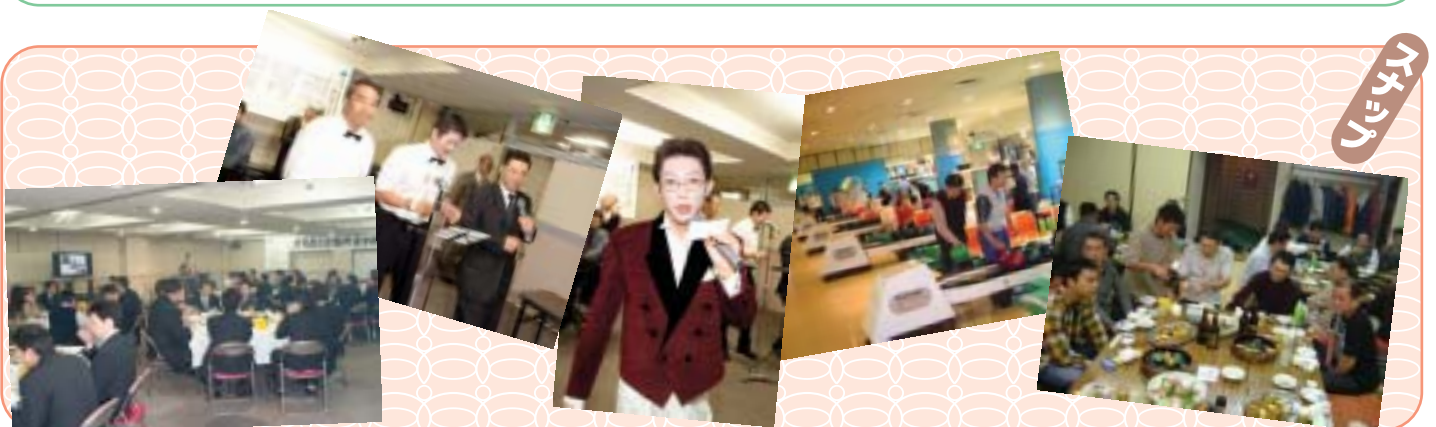
趣味はバイクに乗ることだそうですが、なかなか忙しく、今年は2回ほどしかツーリング？に行けなかったそうで、残念がっていました。

お仕事は(有)千葉熱器商会の代表取締役で、おもに冷暖房、ガス器具の販売および修理を扱う会社だそうで、今の時期は特に忙しい時期のようで、取材のときもなかなか時間調整に苦労しました。

奥様も一緒に会社の仕事をなさっていて、なんだかうらやましいなー(?)と感じながら取材をさせてもらいました。

今年になって前社長のお父様から社長業をバトンタッチしたということで、今はまだ頭の中がいつぱいで、なかなかYEGに顔を出す余裕がないようですが、せっかく伊東君からお誘いを受けたので、がんばっていききたいと抱負を語っていただきました。

取材 金田 泰治



メンバー

# 例会報告

## 八月例会 コミュニケーション推進委員会



平成17年8月8日(月)北見経済センターにおいて、8月例会が開催されました。この例会は諸団体との交流を目的に、北見市の商

工振興発展を目指す北見商工会議所女性会との交流例会とし、双方の組織や会員個人にとっても交流やビジネスチャンスが拡がることを主旨として行われました。女性会田丸会長の乾杯にて例会行事である交流パーティーが始まり、7月に開催された「ぼんち村」のスライドを観て頂き、双方の会より感想を述べていただきました。その後のアトラクションでは、「ぼんち村」でも活躍した北見の歌姫?小川さんと北見のオルガンスト藤田さんによる歌と演奏により、会場を和ませていただきました。そして、我が委員会ですべて結成された合唱団?による「抱きしめて北見」で大いに盛り上がり上げていただきました。

今回はじめて開催された諸団体との交流例会でしたが、是非続けていくべきだと感じました。女性会の皆様、そして、メンバーの皆様ありがとうございました。コミュニケーション推進委員会



河合 昭徳

## 九月例会 ニュービジネス構想推進特別委員会



例会テーマは、「何を起こすにも先立つものは: お金」で、38名の皆様にご出席いただきました。

本例会は、当委員会の使命である「ニュービジネスの構想立案」の最終局面の最も重要な事項となるであろう『お金』について、メンバーに理解と協力をいただくための例会として計画し、開催しました。

事業については「テント村」「ポータルサイト」に絞り、事業のアウトライン・設備計画・資金計画・事業計画の順に説明し、質疑をいただきました。

しかしながら、メンバーにとって一度か・二度の説明では理解しきれないのが当然で、我々の進め方に大きな問題があったものと反省しております。

残り12月例会、メンバーの皆さんに理解・協力いただけるよう、精一杯頑張ります。



鈴木 達裕

## 十月例会 総務広報会員拡大委員会



テーマ「おめでとう!北見YEGは5歳になりました。今、5年間の足跡を振り返る」と題して10月例会を開催しました。初

めに出席メンバーの名前の入ったケーキで満5歳のお祝いをし、初代会長、鈴木会長、第2代舛川会長、現西村会長の3人でケーキ入刀その後それぞれ時代をスライド、DVDを使いながら振り返り、当時かわりのあったメンバーからコメントをいただきました。そして最後に西村会長より、北見YEGの今後の活動と10周年へ向けてシユプレヒコールで襷を飛ばしていただき例会を終了いたしました。時には神妙に、時には笑いあり、涙ありとそれぞれのメンバーがそれぞれのおもいで5年間を振り返ることができたいと思います。参加いただきましたメンバーに感謝を申し上げ例会報告といたします。



金田 泰治

## 十一月例会 マネージメントトレーニング推進委員会



この度の11月例会は前回の5月例会の第2段ということで経理関連の内容で企画いたしました。前回は決算書作成までの流

れについてでしたので今回は決算書からみる様々な分析方法の中から、経営安定率、自己資本比率の算出の仕方について実際に数字を拾い上げ計算していただきました。理解している方も数名おられたようですが、ほとんどのの方が、変動費、固定費の振り分けに悩んでいたように思います。本来なら勘定科目等を学習してからできればよいのですが限られた時間というところもあり十分なサポートができなかったように思います。また、アンケート結果に基づき会員の方々が関心の深い企画を立てたつもりではありましたが参加者が少なかったようでした。2月にはMT委員会最後の担当例会を只今当委員会です。是非とも多数の参加をお願いいたします。マネージメントトレーニング推進委員長



松井 順仁

# 編集後記

白い便りも、ちらほらと舞う季節になつて参りました、年の瀬を迎え皆さん健康管理に気を使つてらっしゃいますか?会社にとって重要なポジションを占める皆さんですから御身大切にしてくださいね。

さて、来年3月には北見市も合併という大事業を迎えることとなります。これをきっかけに我々YEG企業も躍進する年にしたいものです。YEGも次年度会長予定者が決まり新たな歴史を刻むこととなります。会員全員一致協力の下、次期予定者を盛りたて北見YEGを発展させましょう!

来年も皆さんにとって良い年でありますように!

総務広報会員拡大委員会  
佐渡 英一

**次号** 第16号は平成十八年四月中旬発行です。

**TRY**に載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報会員拡大委員会まで、お知らせください。